

元気がわら版



庄原市社協だより10月【vol.186】



この地域で暮らし続けたい!を 叶える取り組み



トピック 2P~3P
庄原市生活支援体制
整備事業実践報告会について

繋がる! 広がる! そして未来へ

ささやかだけどキラッと輝く地域の取り組み

主催：庄原市
 共催：庄原市社会福祉協議会
 後援：庄原市自治振興区連合会
 民生委員児童委員協議会

九月二十六日、三つの協議体から実践報告がありました。

この報告会は、各地域で取り組み始めた活動、これまで取り組まれた活動を紹介しあうことで活動の大切さを再確認し、また、活動につながる場となることを目指し、開催されました。

高野地域協議体 なんずかんずつながる会

安心して暮らし続けることができる
 高野のまちづくり
 ～ホップ！ステップ！ジャンプに向けて！～

発表者




● なんずかんずつながる会 副リーダー
 (下高自治振興区 事務局長)
 草谷 洋さん

● 生活支援コーディネーター
 (高野地域センター)
 三川 みゆき

高野地域では地域課題(困りごと)を共有し、住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができる高野のまちづくりを進めています。

最初に行ったのは、困りごとの掘り起こしです。年を重ねるごとに様々なことが出来にくくなり、「買い物にいくのが難しくなった」「屋根の



地域課題(困りごと)を共有し、みんなを巻き込み(まとめ)ながらみんなで検討し、できることから解決していく。

↓

住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができる高野にする。

雪下ろし・雪かきに困っている」といった生活のちよつとした困りごとが増えてきます。この困りごとを助けてくれる商店や地域の資源を一冊にまとめた便利帳を作成しました。また、頻繁に起こる災害に備え、「身を守り、地域を守る。三つの心得」を記した防災マニュアル総合編と大雪対策編を作成し、各戸配布しました。

これからは地域の人資源を活かし、世代間、職業を越えた人の繋がりがから生まれる「ちよつとした助け合いの仕組み」を作っていきます。そして、地域の隅々まで声が届くようなネットワークで、「この町に住んで良かった」の一言を求めて、小さなこと、出来る事から形にできるよう活動していきます。

庄原自治振興区協議体 福祉団体連携会議

より安全で安心して暮らせる
 協働のまちづくりを目指して

発表者




● 福祉団体連携会議
 (庄原自治振興区 事務局長)
 滝口 博章さん

● 生活支援コーディネーター
 (庄原地域センター)
 貝崎 文昭

庄原自治振興区では、「高齢者等がより安心して暮らせる地域づくり」を推進するため、自治会、民生委員児童委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員、行政、社会福祉協議会が一同に会し、「福祉団体連携会議」を開催しています。

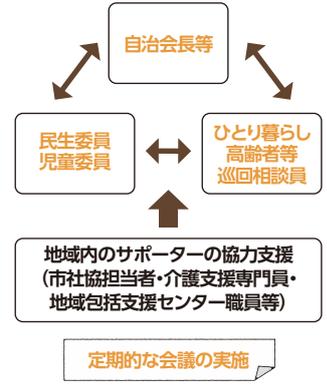
高齢化、核家族化が進み、高齢者世帯や空き家が増え、更には隣近所とのつながりが希薄な方も増えてきました。

この状況を少しでもよくするため、まずは負担のない範囲での「さりげない見守り活動」を推進してきました。

この取り組みの中で「近所の方がいつもと違う様子に気付いた時、どこへ連絡すればよいか？」

地域別福祉団体連携会議

自治会における定期的な見守り活動を
実践する「福祉団体連携会議」の取り組み



の声がきつかけとなり、緊急時の対応マニュアルを作成。各自治会と十五か所の協力事業所へ配布し、より良い協力関係が築けるようになりました。

現在は、自治会内での「日常の見守り活動」、「緊急時の対応」をより一層進めるため、自治会長、民生委員児童委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員の三者で情報交換会議のための会議を進めています。民生委員児童委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員は二つ以上の自治会を受け持っています。相互の連携を深めるため、定期的な会議として定着していくことが大切と感じています。

令和元年度には三十三自治会において「自主防災会」が設立され、防災マップの取り組みを順次進めています。このような日常的な連携は災害時の「早めな避難行動」へ確実につながっていきます。

私たちの活動はすぐに成果が出ない地道な活動ですが、「安心安全な地域づくり」に向けて、特に必要なことと認識し、継続して一丸となって取り組んでいきます。

帝釈自治振興区協議体 社会福祉部会

『ここ(帝釈)で安心して暮らす』
帝釈版地域包括ケアシステムの実現に向けて

発表者



生活支援コーディネーター
(東城地域センター)
半瀬 美恵子



社会福祉部会
帝釈自治振興区会長
表 良則さん

帝釈地域は、高齢化率五八・四%、一人暮らしや二人暮らしの高齢者世帯が増えてきています。

「ここ(帝釈)で暮らす」というみんなの思いを実現するためには「ちよつと応援して」のひと言が言える町でなければなりません。帝釈自治振興区は、帝釈版地域包括ケアシステムの実現に向けて動き出しました。

最初に地域住民が現在どんなサービスを利用しているか、また、住民同士やご近所でどんな活動がされているか等を調べました。

医療や介護、保健・福祉のサービスを受けながら、「地域」の中の支え合う活動と「まだ自分でできること」が合わさってこそ、帝釈で安心して暮らし続けることができるからです。

「隣のお母さんが最近弱ってきて、よう転ぶらしい」などの情報は普段の気にかげ合いや見守り合いを続ける中で分かることです。その情報をどこに繋げるかを「仕組み」として振興区の中に位置づけることで、安心して住民が暮らせる地域になるのではないかと取り組みを始めています。

困ったときはまず相談!



帝釈を愛している。だから「帝釈をどうにかせんといけん」という熱い思いがあるからこそその取り組みです。

これからも、関係機関や振興区と社協(生活支援コーディネーター)が連携を取りながら、帝釈がめざしている「帝釈版地域包括ケアシステム(帝釈包括ケアネット連絡会(仮称))」の実現に向けて進んでいきます。



第二層生活支援コーディネーター総括
奥田 久美子

今回で三回目となった実践報告会は、いずれも地域への熱い思いが伝わる活動の報告でした。取り組みのキーワードである「住み慣れた地域の福祉の話し合いの場(協議体)」で協議が進められています。

大切なのは、そこで話されたことが、地域の中の様々な場所でワイワイと話し伝わることで、なりたい地域の姿を共有できることです。そして、一緒に進めていくことができてこそ住み続けた地域づくりに繋がっていくのだと感じました。これからも生活支援コーディネーターは、各地域の皆様とともに一生懸命活動していきます。

お互いに繋がりたい誰かがここで暮らしてよかったといえるまちづくりを一緒に目指していきます!

大きく育む



協議体の取り組み

敷信自治振興区 生活福祉部

協議体

地域で暮らしつづけるためにみんなの困りごとや地域の課題を解決につなげる話し合いの場

地域には様々な役職があり、それぞれ思いをもって活動されています。しかし「職務や立場上守らなくてはならないこと」が多く、うまく連携できない場合があります。そこで「守秘義務」と「共有できる情報の範囲」について

整理を行い、それぞれがスムーズに連携するため「合同情報共有会議」を進めています。

先日、実留・殿河内地域の民生委員児童委員を中心に、3自治会長と生活福祉部長が集まり合同情報共有会議を行いました。



地域の身近な相談相手
民生委員児童委員

民生委員児童委員になったけど、地域のことに詳しいわけではないし、相談を受けても、なかなか周りの状況もわからない。守秘義務があるから、気楽に友達に相談するわけにもいかないしどうしよう。



地域に詳しいまとめ役
自治会長

暮らしの相談を受けることは多いけど、一人では抱えきれない問題も…
介護のことや災害のこととなると自治会の中だけでは解決できないことも…



集まりの場や見守りの推進役
生活福祉部長

地域の中で見かけるちょっと気になる方が…
普段の見守りや支え合いの仕組みをどうやって作っていいのかな…

合同情報共有会議

三者協議

- お互いの活動内容と役割の整理
- 守秘義務や個人情報の取り扱いについて確認

共有事項

- 自治会内の連携状況やサロンの様子
- 見守り、声掛けが必要だと思われる方の情報など

連携協力

- 訪問や調整役としての繋がりがスムーズに!
- 連携することで多様な支援が可能に!

守秘義務を守りながら課題解決に向けて話し合います。



ひとりでは知ることが出来ない地域の様子がわかってきました。
お互いの役割を知り連携することで、地域の皆さんのちょっとした変化に気づき、訪問するなど調整役として、早期の対応ができるようになりました。



「自治会長としてどうしたらいいか」と考えていたことも相談ができ、心強く感じました。
皆さんが安心して生活できるよう、パイプ役としても頑張っていこうと思います。



合同情報共有会議を始めてから横のつながりが深まり、「今度一緒に訪問しましょう」、「災害時の避難方法について話し合う場を設けよう」等、何事も皆で前向きに考えるようになりました。

それぞれの「役」の皆さんに過度な負担がかからないよう、情報を共有する仕組みを作ることを目指しました。敷信自治振興区で進めるおたがいさまネットの利用が想定される高齢者の情報を共有するため、2回目からはひとり暮らし高齢者等巡回相談員も参加してもらうこととなりました。横のつながりを強化しつつ、だれもが気持ちよく助けあうことのできる地域づくりができればと考えています。



合同情報共有会議を呼び掛けた自治会長



～小さな活動を

サロンの取り組み

殿河内自治会 殿河内ふれあいの会

サロン

暮らしに近い 支え合いの場

合同情報共有会議(右ページ)に参加された澤村生活福祉部長さんから「殿河内地域には、おたがいさまネットという住民同士の助け合いのしくみがあるが意外とみんな知らないのでは？ 高齢化が進み見守りが必要な世帯も増えてきたので、いま一度おたがいさまネットの勉強会をしてみようか」と相談がありました。

早速集まりの場にお邪魔し、全戸に配布したチラシを元に、気軽に相談できる住民同士の助け合いの仕組みがあることを説明しました。

「チラシ自体を見たことがない」「名称だけしか知らない」という方が大半でしたが「敷信にはいい取り組みがあるんじゃない」「今はまだ大丈夫だけど困ったときに近くに相談できるところがあるのは安心」と地域の支え合いの取り組みを知る良い時間となりました。



田尾 ひとり暮らし高齢者等巡回相談員

今は皆さんお元気ですが、いつ自分や家族、ご近所で困り事が起こるかわかりません。そういった時に、地域に相談できる場所があるのはとても心強いことです。

集まりの場では顔見知りならではの世間話に花が咲きますが、ちょっとした困りごとなどを、聞いたままになってしまうこともあります。澤村生活福祉部長もそこを気にされていたようです。



澤村生活福祉部長

会ではいつも自分の話から地域の話まで多くの話題で盛り上がり、いざという時、お互い気軽に相談できる関係も築けていますが、話を聞くだけでは解決しない事もあります。合同情報共有会議はそういった、気づきや困り事も相談出来る場なので、皆さんが安心して生活できるよう、パイプ役としても頑張っていこうと思います。



集まりの場などで出た困りごとをそのままにせず、次の相談できる場をつくり、みんなで考えることが地域全体の支える仕組みになっていくのだと思います。



庄原地域センター
地域福祉コーディネーター
稲里美鈴

よろず相談のご案内

- 年齢を重ねるにつれ、色々な手続きの判断が難しくなった…
- 家族の介護について気になることがある… など

1人で悩んでいませんか？

社会福祉協議会は、24時間365日あらゆる相談を受け付けています。

地域共生推進課

(0824)75-0345

【受付時間／8:30～17:30】

● 早朝・夜間、緊急時 080-5239-4085

庄原地域センター 0824-72-5151

高野地域センター 0824-86-3044

西城地域センター 0824-82-2953

比和地域センター 0824-85-2300

東城地域センター 08477-2-0488

総領地域センター 0824-88-2796

口和地域センター 0824-89-2320

専門相談のご案内

【いずれも要予約・先着順】

司法書士相談

45分以内

- 日時: 11月18日(水)
13:00～16:00
- 場所: 庄原市ふれあいセンター
- 相談内容: 不動産の名義変更、相続登記・遺言、借金の整理、成年後見、会社の登記、簡易裁判所訴訟代理など

法律相談(弁護士相談)

30分以内

- 日時: 11月27日(金)
12:45～15:45
- 場所: 庄原市ふれあいセンター
- 相談内容: 貸貸に関するトラブル、交通事故、相続、離婚、借金問題、消費者トラブルなど

受付は、地域共生推進課まで



社会福祉士相談援助実習を終えて

広島文化学園大学 3年生 瀧熊 りりあ

8月18日から1ヶ月間、庄原市社会福祉協議会で社会福祉士相談援助実習を受けました。実習中、各地域へ出向く機会が多く、その際地域の皆さんから「頑張ってるね」と声をかけていただき、とても力になりました。

庄原市の方の温かみや自分の住む町に誇りをもって、様々なことに取り組んでおられる姿が印

象的でした。住民の方が主体となって、取り組むことができるよう応援していくことが社会福祉協議会の役割であることを実習をとおして学ばせていただきました。

大学に戻りましたら、実習で経験したことを踏まえて、地域福祉の理解を深めていきたいと思っています。そして成長した姿をお見せできるよう、これからも精進してまいります。1ヶ月間ありがとうございました。

広告

広島弁護士会所属(弁護士登録番号47310)

三浦益隆法律事務所

弁護士 三浦 益隆

業務内容

- 離婚・相続などのご家庭の問題
- 債権回収・契約書チェックなどの企業様の法務
- 交通事故・近隣トラブルなどの事故対応
- その他法律業務全般・訴訟代理

〒727-0012

広島県庄原市中本町一丁目3-1 渡辺ビル2階
庄原警察署隣 比婆病院棟2階

☎0824-74-6310

<https://www.miuramitsutaka-law-office.com/>

お知らせ

生活福祉資金特例貸付

社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響で休業や失業された皆様に一時的に必要な生活費をお貸しします。

詳しくは地域共生推進課もしくはお近くの各地域センターにお問い合わせください。

※申請期間は令和2年12月末まで延長となりました

ありがとうございます

令和2年10月

寄付者紹介

(9月1日～9月30日受付分)



社会福祉事業に寄付をお寄せいただきました。
ここに、ご芳名を報告させていただきますとともに、こころよりお礼申し上げます。
寄付者ご本人の承諾のもと、氏名等を掲載しております。(順不同)

※本年度より敬称を省略させていただきます。

香典返しにかえて

続柄	故人名	地区	寄付者
【庄原】			
父	山口 勝身	東本町	山口 康資
母	石田 一枝	中本町	石田 光雄
母	山下シノブ	峰田町	山下 昭次
夫	小笠原六紘	板橋町	小笠原京子
母	瀬藤ハナコ	三日市町	瀬藤美紗子
父	坂本 義登	市町	坂本 義政
母	黒田 麗子	掛田町	黒田 春芳
父	近保 綾夫	山内町	近保登美章
父	寺西 光男	平和町	寺西 賢悟
兄	大年 明宏	川北町	大年かおり

【西城】

子	兼本 紘美	小鳥原	兼本 正信
姉	堂本千也子	川北町	前岡 陽子
夫	河野 廣巳	大佐	河野 悦子
父	田盛 寅夫	中迫	田盛 彰司

【東城】

母	川内 仲枝	川東	川内 義則
母	佐々木秀枝	栗田	佐々木伸芳

【口和】

母	日向 瑛子	永田	日向 秀昭
---	-------	----	-------

【高野】

父	堂面太功郎	中門田	堂面 泰造
母	白根マサコ	岡大内	白根 一實

【比和】

母	光元多磨子	三河内	光元 孝二
義母	南場八代美	東本町	石川 尚
			匿名 希望

【総領】

姉	前西千鶴枝	黒目	前西 孝彬
夫	森 正雄	下領家	森 友美

見舞い返しにかえて

寄付者住所 氏名

【庄原】

大久保町	藤本 卓
大久保町	藤本 雄紀

【西城】

入江	伊藤 一志
	匿名 希望

【東城】

竹森	竹内 章
----	------

【口和】

金田	末廣 幸枝
永田	白根トモエ

一般寄付

【庄原】

本町 KUSUBE建築工房(株)

外出支援事業おでかけ応援隊

【庄原】

高北民生委員児童委員協議会
(株)小池書店
庄原スマイル薬局
庄原センター薬局

【東城】

川村 純義

【口和】

谷本酒店



お詫びと訂正

元気かわら版9月号、2ページの庄原市共同募金委員会の募金額に誤りがありました。

皆様からご協力いただいた募金

●誤 7,665,000円
●正 7,285,134円

心からお詫びし
訂正させていただきます。



みんな知っとる!?

Focus On!

高野

まさたか
大拍子同好会 滝島 昌高 さん

だいきょうし

「大拍子」～歴史や伝統文化の楽しさを伝えたい

高野町では太鼓や歌の囃子に合わせて共同で田植えを行う大拍子が行われていました。この伝統を継承しようと、高野町湯川地区の”大拍子同好会”では、16名のメンバーが月1回集まって太鼓や田植え唄(サゲ)の練習をしています。滝島昌高さんは、その先生です。

「師匠がいたわけではなく、大拍子が大好きだったから自然に覚えた」と滝島さん。幼いころ、父親が作業をしながら歌っていた“田植え唄”を、真似ているうちに覚えたという唄の数は、なんと700曲!ご自身のお兄さんが、すべての唄を手書きで綴った手帳が今も残っているそうです。

滝島さんは歴史も大好きで、夜明け近くになるまで日本史や古代広島史などの歴史の書物に夢中になることも。取材した日、私も後鳥羽上皇の言い伝えや高野の史跡についてたくさん教えていただきました。「滝島さんから話を聞かないと分からないままになってしまうところだった。こうして集まって皆で話をする機会はとてもありがたい」と皆さんも話されています。



滝島昌高さん



大拍子同好会の皆さん

近年は地域の伝統文化を指導できる人、継承する人も少ないのですが、このような伝統文化への思いが同好会という形になり、語り継いでいけるのだと感じました。

御年91才とは思えない若々しさを、いつまでも保っておられる滝島さん。歌う声も大きく、お話しも尽きないパワーに驚くばかりでした。地域の方が伝統を残そうと集まり、思いと繋がりを続けていくことで色々な“いいね!”が地域に生まれていると感じました。



高野地域センター
地域福祉コーディネーター
柳原さおり

広告 | 住まいの事なら何でもご相談下さい。

ナガカ 長岡商事株式会社



住まいの修理、新たなご提案、施工、アフターケアまで地元ならではのネットワークで、皆さまの大切なお住まいをより快適にするお手伝いをしています。

0120-184-268

広島県庄原市是松町5020番地40 TEL0824-72-0561

広告

相続、空き家問題、成年後見等でお困りの方、
あなたの世代で解決しませんか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等
- 詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

検索

広島北部司法事務所

(訴訟代理権認定第624014号)(司法書士登録番号828号)

平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。

新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

広告

ゴミでお困りのことなら、
なんでもお気軽にご相談ください!

家の片付け・遺品整理・引越し
等で、お困りのゴミについてお客様に
ピッタリのプランをご提案いたします!
見積もり・相談無料!

詳しくは
ホームページを
ご覧ください。



<http://www.fukuokasangyo.co.jp>



有限会社 福岡産業

一般廃棄物収集運搬業許可 庄原第101号
産業廃棄物収集運搬許可 03418048979号

親切・丁寧・安心を心情に!
広島県庄原市宮内町707-1
TEL: 0824-73-1102
FAX: 0824-73-1103

